

フロス(ロールタイプ)をマスターしよう

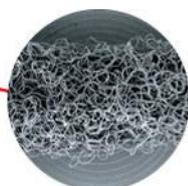
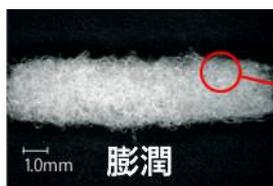
フロスを使いましょう！

歯の間の汚れは歯ブラシのみの場合では60%くらいしか取り除けないのに対し、フロスを併用すると90%近く汚れを落とすことができます。

「ロールタイプ」は必要な長さのフロスを切り取り、指に巻きつけて使用します。初めは少し扱いにくいのですが、慣れてしまえば簡単で、しかも経済的です。

おすすめのロールタイプフロス

唾液に触れるとスポンジ状に膨らむエキスパンディングフロスを採用。挿入時は歯間部へ入れやすく、歯面にも沿わせやすく、膨らんだ後は清掃面積が広がり絡めとるように効率的にプラークを除去します。



DENT.e-floss(40m) ¥410

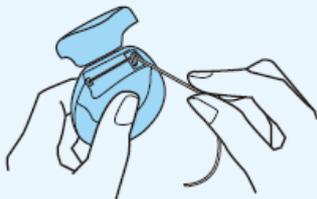
受付にてお買い求めいただけます！

DENT. e-floss の使い方

1

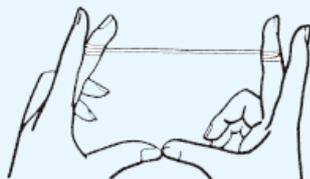
容器から約40cmの長さにフロスを切り出します。フロスはゆっくり引き出し、容器上部のカッターに引っかけて切断してください。

※カッターで指を切らないようにご注意ください。



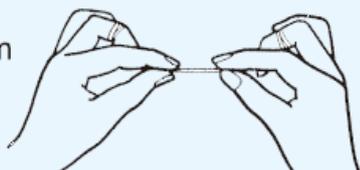
2

左右の中指(または人差し指)に両端を2~3回巻きつけます。



3

人差し指(または親指)の先でフロスをぴんと張り、親指と人差し指で操作します。指の間は1.5~2cm離してください。



4

歯と歯の間に、ゆっくりとななめに歯面にそわせながら、ゆっくり挿入します。



5

歯に巻きつけるようにして、歯の側面をこすりながら2~3回上下させてください。

※汚れたフロスは一方の指に巻きつけて、順次新しい部分のフロスで操作を繰り返してください。

Point

歯間部でフロスを上下に動かすだけでは歯面についた汚れは十分に取れません。フロスは歯面に押しつけるように使用します。

また、歯科医師・歯科衛生士の指導にしたがって、歯肉の下のプラークも取り除きましょう。



6

フロッシングの後は十分に洗口してください。